



国際理事 **藏 大介**

祝 辞

温暖の候、貴地区におかれましては第68回年次大会のご開催、心からお慶び申し上げます。

昨年11月には一度収束傾向にあった新型コロナウイルスですが、年初から再度全国で蔓延しており、貴地区年次大会が開催される時期の収束状況は未だ予測が付きませんが、地区ガバナー、地区年次大会委員長を中心に創意工夫の上、開催されることを強く祈念しております。

さて今期のダグラス X. アレキサンダー国際会長は、心からの奉仕を提唱しております。見返りを求めることのない利他的な心からの奉仕は、誰かの人生を変える機会という、人類への最大の贈り物です。貴地区におかれましても、コロナ禍の下、国際会長方針にしたがい心からの奉仕をするとともに、地区ガバナーの指導の下、1年間ライオンズ活動に取り組み、心のこもった奉仕を通じて地域社会とのつながりを高められましたことについて、心から感謝申し上げます。

バーチャル国際大会に始まり、数々の会議がWeb会議を中心として開催されることとなったこの1年ですが、各種大会に直接出席し、会員同士が対面し、意見を交わし、会員間の交流を深めることがライオニズムの高揚にもつながり、会員それぞれがライオンズクラブ国際協会の一員であることを強く自覚させることは疑いのない事実です。その意味で本日開催される地区年次大会を有意義なものとされることを強く願います。

最後になりますが、ワクチンのブースター接種、新たな治療薬の開発などでコロナとの戦いは間違いなく終わりに近づきつつあります。ここに本大会の開催に尽力された関係者の皆様方に敬意を表しますとともに、メンバーの皆様方のご健康と益々のご活躍を、そして、社会が一日も早くコロナ前の状況に戻ることを祈念致しましてお祝いの言葉と致します。